

第 56 回日本神経学会学術大会のお知らせ

第 56 回日本神経学会学術大会
大会長 西澤 正豊

開催概要

1. 学術大会会期：平成 27 年（2015 年）5 月 20 日（水）～ 23 日（土）
「社会の中の神経学～神経内科の社会貢献を考える～」をテーマとして、上記日程で開催致します。
新潟水俣病と SMON に始まる新潟大学脳研究所神経内科の歴史と今日の社会状況を踏まえ、神経内科が社会において果たすべき役割を改めて考える機会としたいと思います。
2. 学術大会会場：朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）
〒 950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 6-1
ホテル日航新潟
〒 950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 5-1
3. 事前参加登録：平成 27 年 2 月 12 日（木）～ 4 月 17 日（金）正午
 - ※ 事前参加登録はすべてオンラインにより登録を行います。
 - ※ 日本神経学会第 5 回専門医育成教育セミナー、第 12 回生涯教育セミナー「レクチャー」「Hands-on」、第 3 回メディカルスタッフ教育セミナーはオンラインによる事前登録制です。（大会参加が必須）
 - ※ ランチョンセミナー・イブニングセミナー・プレミアムイブニングセミナーの事前予約について
学術大会への事前参加登録をされ、かつ入金されている方は、事前にオンラインで参加予約ができます。（4 月 1 日（水）17:00～4 月 30 日（木）正午）
なお、会場にて当日予約も承りますが、事前予約・当日予約共に、予約枚数に達し次第、受付終了となりますのでご了承ください。
 - ※ 詳細はホームページ「オンライン事前参加登録」にてご確認ください。（<http://www.congre.co.jp/neuro56>）
4. 参加費：

①会員（医師・非医師）	15,000 円（当日 18,000 円）
②非会員（医師・協賛企業社員）	18,000 円（当日 21,000 円）
③メディカルスタッフ	3,000 円 ※1
④大学院生・初期研修医	3,000 円
⑤海外からの参加者	3,000 円
⑥ Travel Award 対象者	3,000 円 ※2

 - ※ 学部学生・国内留学生は無料
 - ※1 5 月 23 日（土）のメディカルスタッフ教育セミナーのみにご参加のメディカルスタッフは、参加費 1,000 円で、当日（23 日）の他のプログラムも聴講が可能です。
 - ※2 Travel Award に採用された方が対象となります。
5. 全員懇親会：学会第 2 日目の 5 月 21 日（木）に企画しております。全員懇親会（参加費 3,000 円）につきましても事前登録をお願いいたします。懇親会では、太鼓芸能集団「鼓童」や、新潟の味、ほかでは入手困難な新潟の銘酒をお楽しみいただけます。また、余興としまして、どなたでもご参加いただける個人戦のクイズトーナメントを企画しております。優勝者には豪華副賞を用意しておりますので、みなさま奮ってご参加ください。詳細につきましては、大会ホームページ「社交行事」よりご確認ください。（<http://www.congre.co.jp/neuro56>）
6. 託児所：会期中、会期中に託児所をご用意いたします。お申し込み方法などにつきましては、追って大会ホームページ「託児所」でご案内いたします。（<http://www.congre.co.jp/neuro56>）

7. エクスカーション:会期中エクスカーションを企画しております。お申込み方法につきましては、大会ホームページ「宿泊案内・エクスカーション」よりご確認ください。(http://www.congre.co.jp/neuro56)
8. 宿泊:会期中のご宿泊についてご案内しております。お申込み方法につきましては、大会ホームページ「宿泊案内・エクスカーション」よりご確認ください。(http://www.congre.co.jp/neuro56)
9. お問い合わせ:
 【大会長校事務局】
 新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門神経内科学分野
 〒 951-8585 新潟県新潟市中央区旭町通 1-757
 【大会運営事務局】
 〒 102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル 株式会社コングレ内
 TEL: 03-5216-5318 FAX: 03-5216-5552
 E-mail: neuro56@congre.co.jp

プログラム案 (予定)

本学術大会では、下記のプログラムを予定しております。

- 大会長講演:5月21日(木) 13:30~14:15
 演者:西澤 正豊(新潟大学脳研究所臨床神経科学部門神経内科学分野)
- プレナリーレクチャー1:5月21日(木) 11:20~12:05
 「Immunologic mechanisms in multiple sclerosis, Alzheimer's disease and ALS」
 演者:Howard L. Weiner (Brigham and Women's Hospital, USA)
 プレナリーレクチャー2:5月22日(金) 11:20~12:05
 「Demyelination and Neurodegeneration in Progressive Multiple Sclerosis」
 演者:Hans Lassmann (Center for Brain Research, Medical University of Vienna, Austria)
- 2014年学会賞・楳林賞受賞者招待講演:5月21日(木) 14:45~15:00
 2014年学会賞受賞演題「運動ニューロン疾患の分子病態解明に基づく治療標的開発」
 演者:勝野 雅央(名古屋大学大学院医学系研究科神経内科)
- Neuroscience Frontier Symposium 1:5月21日(木) 8:00~10:00
 「Lessons learned at the scintillating intersection of neuroscience and immunology」
 座長:Alison M. Goate (Dept. of Neuroscience, Mount Sinai Medical School / Dept. of Psychiatry, Washington University School of Medicine, USA)
 藤原 一男(東北大学多発性硬化症治療学)
 演者:Wekerle Hartmut (Hertie Senior Professor's group, Max Planck Institute of Neurobiology, Germany) 「Multiple Sclerosis Basic Immunology」
 山下 俊英(大阪大学大学院医学系研究科・生命機能研究科分子神経科学) 「Multiple sclerosis; neuroscience」
 Daniel W. McVicar (Cancer and Inflammation Program, National Cancer Institute-Frederick, USA) 「TREM-2 in inflammation and cancer」
 Alison M. Goate (Mount Sinai Medical School, USA) 「Alzheimer disease Genetics Implicates Innate Immunity in disease risk」
- Neuroscience Frontier Symposium 2:5月22日(木) 13:30~15:30
 「Molecular mechanisms of Parkinson's disease: what do we know and where are we headed?」
 座長:Werner Poewe (Innsbruck Medical University, Department of Neurology, Austria)
 高橋 良輔(京都大学神経内科)

- 演 者：Werner Poewe (Innsbruck Medical University, Department of Neurology, Austria) 「The evolving concept of PD」
 松田 憲之 (東京都医学総合研究所蛋白質リサイクルプロジェクト) 「Molecular mechanism of PINK1-Parkin pathway to suppress Parkinson's disease」
 今居 讓 (順天堂大学医学研究科パーキンソン病病態解明研究講座) 「Neurodegenerative mechanism of Parkinson's disease-associated kinase LRRK2」
 Dimitri Krainc (Northwestern University Feinberg School of Medicine, USA) 「Lysosomal Dysfunction in Synucleinopathies」
 David C. Rubinsztein (Cambridge Institute for Medical Research, UK) 「Autophagy in Parkinson's disease and neurodegeneration」

■社会の中の神経学：5月20日（水）～5月23日（土）

- 5月20日（水）
 「研究倫理と臨床研究：何が社会から求められているか？」
 「中毒性神経障害の診方」
 「Patient safety を目指して～徘徊と転倒の問題を考える～」
 5月21日（木）
 「神経難病診療における自己決定支援」
 「神経疾患と自動車運転」
 「新しい難病基本法のもと、地域での神経難病医療への現実的な対応を探る」
 「スポーツ神経学—神経内科医の役割—」
 5月22日（金）
 「大規模災害後の神経疾患と神経内科医の果たす役割」
 「日常診療における倫理」(パネルディスカッション)
 5月23日（土）
 「はたらく人とてんかん」

■ホットトピックス：5月20日（水）～5月23日（土）

- 5月20日（水）
 「ミトコンドリア病 MELAS の治療薬開発の最前線」
 「子宮頸がんワクチン関連神経障害の症候・病態・治療—神経内科医がとりくむべき新規の自己免疫脳症—」
 「認知症診断におけるタウイメージングの進歩」
 「Molecular pathogenesis and current insights into therapies for spinocerebellar ataxias with microsatellite repeat expansions」
 「ロボットリハビリテーションは随意運動機能回復に有効か？—臨床試験と展望」
 5月21日（木）
 「Pivotal role of oligomers in pathogenesis and therapy of dementia」
 「培養細胞・モデル動物研究から臨床イメージングへ：プローブ動態および画像所見対比に基づく病態理解と薬剤開発」
 「Preclinical/Prodromal Alzheimer's Disease: Clues to Prediction, Diagnosis, and Prevention」
 5月22日（金）
 「Unsolved clinical and genetic questions in multiple system atrophy」
 「運動ニューロン疾患の分子病態・治療法開発の最先端」
 「The cutting edge of Clinical Application of TMS」
 「日本神経化学学会企画シンポジウム：グリアからみた神経疾患」
 「Current concept of neuromyelitis optica spectrum disorders (NMOSD)」
 「最新の可視化技術による神経系の生理・病態の解析」
 5月23日（土）
 「脳梗塞急性期の病態と治療のターゲット—Neurovascular unit をいかに守るか」
 「神経リハビリテーションにおける neuro-modulation の可能性」

「Gene therapy for neurological disorders」

「幹細胞研究最前線」

■シンポジウム：5月20日（水）、5月23日（土）

5月20日（水）

「神経疾患の医師主導治験の成功に向けて」

5月23日（土）

「日本神経学会教育施設における診療・研修の現況と問題点—専門医に必要な当該領域の素養と利用可能な教育資源、研修機会—」

「他学会に学ぶ男女共同参画」

■教育講演：5月20日（水）～5月23日（土）

5月20日（水）

「見逃してはいけない治療可能な代謝性神経疾患」

「 α シヌクレインと細胞毒性発現メカニズム」

5月21日（木）

「International progress of epilepsy treatment」

「神経疾患においてミクログリアはもはや脇役ではない」

「脳梗塞病態の解明と Translational Research」

「自己免疫が関与する内科・神経疾患の診断と治療」

「遺伝性神経疾患 update」

5月22日（金）

「免疫性ニューロパチーの病態・治療研究の最先端」

「分子病理画像と症候」

「急性期脳梗塞に対する血管内治療—新たな時代における神経内科医の役割—」

「代謝性神経疾患の病態解明と Disease Modifying Therapy の開発」

「片頭痛の病態機序理論の新たな展開」

5月23日（土）

「生活習慣病とアルツハイマー病」

「Current therapeutic management of bacterial meningitis」

「Don't miss it: the up-to-date information useful in the management of iNPH, and its importance for neurological practice」

■教育講演ベーシック：5月20日（水）～5月23日（土）

5月20日（水）

「明日からの臨床に役立つパーキンソン病診断 up to date」

「認知と行動の神経内科学」

5月21日（木）

「一歩進んだ ALS 診療」

「パーキンソン病の移植医療 過去、現在、未来」

「超急性期脳梗塞画像診断を議論する」

5月22日（金）

「脳卒中エキスパートを目指す神経内科医のための循環器学基礎講座」

「神経内科診療にリハビリテーションの視点を」

5月23日（土）

「聞くだけで一段階上達できる：エキスパートの電気診断スキル」

第56回日本神経学会学術大会1日目・4日目に、下記のセミナーの開催を予定しております。
詳細につきましては、ホームページのご案内をご確認ください

生涯教育セミナー（レクチャー，Hands-on）
専門医育成教育セミナー・メディカルスタッフ教育セミナー

■第5回専門医育成教育セミナー（旧卒後教育セミナー）：5月20日（水）10:00～15:05

参加費 3,000円

単 位 専門医クレジット なし

テーマ1「重症筋無力症診療ガイドラインの使い方」

座 長：吉田 眞理（愛知医科大学加齢医学研究所）

演 者：村井 弘之（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

テーマ2「神経疾患の中樞神経病理」

座 長：村井 弘之（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

演 者：吉田 眞理（愛知医科大学加齢医学研究所）

テーマ3「高次脳機能」

座 長：園生 雅弘（帝京大学医学部神経内科）

演 者：鈴木 匡子（山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学）

テーマ4「筋電図・神経伝導検査に必要な解剖学的知識」

座 長：鈴木 匡子（山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学）

演 者：園生 雅弘（帝京大学医学部神経内科）

■第12回生涯教育セミナー「レクチャー」：5月20日（水），5月23日（土）

参加費/単位 5月20日（水） 2,000円 専門医クレジット 2点

5月23日（土） 3,000円 専門医クレジット 3点

5月20日（水）9:50～11:50

レクチャー1「症例から見た脳波，てんかん」

座 長：池田 昭夫（京都大学てんかん・運動異常生理学講座）

演 者：寺田 清人（静岡てんかん・神経医療センター）

レクチャー2「iPS細胞技術を用いた未来の医療」

座 長：青木 正志（東北大学大学院医学系研究科神経内科学）

演 者：岡野 栄之（慶應義塾大学医学部生理学教室）

5月23日（土）13:00～16:00

レクチャー3「脳梗塞再発予防における適切な抗血栓療法」

座 長：木村 和美（日本医科大学神経内科）

演 者：矢坂 正弘（独立行政法人国立病院機構九州医療センター脳血管内科）

レクチャー4「タウオパチーの病理組織学的所見」

座 長：下畑 享良（新潟大学脳研究所神経内科）

演 者：豊島 靖子（新潟大学脳研究所病理学分野）

共同演者：柿田 明美（新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター）

レクチャー5「頭痛医療のトピックス：新国際頭痛分類（ICHD-III beta）のスマートな使い方」

座 長：矢部 一郎（北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座神経内科学分野）

演 者：竹島多賀夫（医療法人寿会富永病院）

■第12回生涯教育セミナー「Hands on」：5月20日（水）、5月23日（土）

参加費 6,000円（1-1・1-2・2-1・2-2は3,000円）

単 位 専門医クレジット 2点（1-1・1-2・2-1・2-2は1点）

5月20日（水）9:50～11:50

Hands on 1-1・1-2「超音波（頸動脈エコー）」（一部 9:50～10:50、二部 10:50～11:50）

講 師：長東 一行（国立循環器病研究センター脳神経内科）

実習講師：5名

Hands on 2-1・2-2「超音波（経頭蓋ドップラー）」（一部 9:50～10:50、二部 10:50～11:50）

講 師：木村 和美（川崎医科大学脳卒中医学）

実習講師：6名

Hands on 3「パーキンソン病診察の世界標準を学ぶ—MDS—」

講 師：服部 信孝（順天堂大学脳神経内科）

その他講師：3名

Hands on 4「高次脳機能検査」

講 師：河村 満（昭和大学病院附属東病院）

その他講師：4名

5月23日（土）13:00～16:00

Hands on 5「神経筋電気診断」

講 師：小森哲夫（独立行政法人国立病院機構箱根病院）

実習講師：10名

Hands on 6「ボツリヌス毒素療法」

講 師：梶 龍兒（徳島大学臨床神経科学）

目崎 高広（榊原白鳳病院神経内科）

Hands on 4「脳波」

講 師：池田 昭夫（京都大学臨床神経学）

飛松 省三（九州大学臨床神経性理）

その他講師：4名

■第3回メディカルスタッフ教育セミナー：5月23日（土）13:00～16:00

参加費 1,000円

単 位 専門医クレジット なし

セッション1「認知症の病態の理解に基づく合理的なケア・リハビリテーション」

演者：浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・環境保健学分野）「認知症の病態の理解とケア・リハビリテーションのあり方」

森 悦朗（東北大学高次機能障害学分野）「認知症の言語症状の病態とケア・リハビリテーション」

浜口 毅（金沢大学神経内科）「急速進行性認知症の病態とケア・リハビリテーション」

セッション2「初学者のための末梢神経伝導検査の基礎と実際」

演者：桑原 聡（千葉大学神経内科）「神経伝導検査の基礎（総論）」

野寺 裕之（徳島大学神経内科）「上肢の神経伝導検査」

国分 則人（獨協医科大学神経内科）「下肢の神経伝導検査」